

## 両神山 赤岩尾根

◆日程 2015年11月7日(土)

◆メンバー L: 小林、須田

9月に行った北鎌尾根での傷もやっと癒えたので、小林さんと赤岩尾根に登りに行くことにした。ネットでルート内容を調べたら、かなり登攀的要素が強い面白そうなルートだったので、ヘルメットやハーネス、ロープ(細引き)も装備に入れた。

金曜の夜9時過ぎに小林宅まで行き、そこで小林カーに乗り換えて秩父道の駅に向かう。11時頃到着してテントを張り、小林さんは日本酒、私はホットコーヒーを飲み、つまみを食べながら1時間程語り合ってから就寝。夜中もトラックがかなり走っているさかった。

### 11月7日(土) 天候:曇り

朝4時半起床。近くの吉野家で牛丼を食べて出発。小倉沢集落にあるニッチツ鉾山社宅跡が登山口である。一昔前は賑わっていたのだろうなあと思われたが、現在は廃墟となっていて夜間なら相当恐ろしい場所だろう。かなりの急登をひたすら登って行くと赤岩峠に出た。単独行のオジサンが休憩していたので我々もここで一本取る。この先から岩場になるのでヘルメットを被って行く。

赤岩岳にはすぐに到着しそのまま通過した。ここから岩場が連続して現れる。ロープが掛かっている箇所もあるが、いい練習だと思ってロープを使わないようにして登っていく。ホールドはしっかりしているのでガンガン登っていった。P2に着いたところで休憩を取る。



この先は普通の尾根歩きだろうから一安心だ。結局ロープを出すところは無かったということもあり、いいペースでここまで来ている。ただ、岩登りの経験が無く、要所要所でロープを出して登っていたら相当時間が掛かってしまうコースだろう。岩登りのいい緊張感と爽快感でかなり満足していた。

両神山まで行くとプラス3時間以上かかるし、天候も下り予報のためショートカットして八丁峠に下った。12時半前に車のところに戻れたので帰りは道



路も空いていて早く帰宅できた。岩登りの練習にもなるのでお薦めルートである。

CT: 6:40 小倉沢集落~7:30 赤岩峠~8:05 赤岩岳~9:20 P4~10:10 P3~10:20

P2~11:15 八丁峠~11:55 上落合橋~12:20 小倉沢集落

(記: 須田)